

## 2018年3月期第2四半期 決算説明会



株式会社SUBARU

取締役専務執行役員CFO 岡田 稔明  
2017年11月6日

## 2018年3月期 第2四半期決算 サマリー



### 2018年3月期 第2四半期 実績

- 連結販売台数は、全世界、海外および北米販売台数が第2四半期累計期間として過去最高<sup>\*1</sup>を更新。
- 連結売上高は、為替変動や販売台数の増加などにより増収。
- 営業利益は、米国の金利上昇に伴う販売費を中心とした諸経費等および試験研究費の増加があったものの、為替変動や売上構成の改善などにより増益。エアバッグ関連損失引当金を特別損失として計上したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益は減益。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	連結販売台数
実績 (対前年実績)	1兆6,863億円 (+1,087億円)	2,121億円 (+36億円)	2,127億円 (-150億円)	850億円 (-788億円)	531.3千台 (+19.3千台)

<sup>\*1</sup>: 中間連結決算の開示を始めた2001年3月期以降の過去最高

### 2018年3月期 通期業績計画

- 通期連結業績計画は、前回予想（2017年8月25日）に対して、為替変動などがあるものの、販売台数の減少などを織り込むことから、下方修正。
- 連結販売台数は、北米販売台数が9期連続、全世界販売が6期連続で過去最高<sup>\*2</sup>となる見通し。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	連結販売台数
計画 (対前年実績)	3兆3,800億円 (+540億円)	3,800億円 (-308億円)	3,820億円 (-123億円)	2,070億円 (-754億円)	1,067.9千台 (+3.4千台)

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

<sup>\*2</sup>: 通期連結決算の開示を始めた1986年3月期以降の過去最高

1



## 2018年3月期 第2四半期累計 実績

## 第2四半期累計 連結完成車販売台数



(千台)

	2017年3月期 2Q累計 実績	2018年3月期 2Q累計 実績	増減
登録車	52.5	67.3	+14.8
軽自動車	15.6	15.1	-0.5
<b>国内合計</b>	<b>68.0</b>	<b>82.3</b>	<b>+14.3</b>
米国	326.9	333.2	+6.3
カナダ	28.4	30.7	+2.3
ロシア	3.7	3.7	-0.1
欧州	18.4	17.8	-0.7
豪州	22.4	27.7	+5.3
中国	21.8	13.8	-7.9
その他	22.3	22.0	-0.2
<b>海外合計</b>	<b>443.9</b>	<b>448.9</b>	<b>+5.0</b>
<b>合計</b>	<b>512.0</b>	<b>531.3</b>	<b>+19.3</b>

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

※ 中国：2017年3月期：暦年決算1~6月、2018年3月期：年度決算4~9月

3

2018年3月期 第2四半期累計の連結販売台数は、  
6年連続で過去最高となる、53万1千3百台となりました。

国内では、軽自動車が前年同期比5百台の減となりましたが、登録車については「インプレッサ」および「SUBARU XV」の販売が好調に推移したことにより、1万4千8百台の増となり、総台数では1万4千3百台の増となる、8万2千3百台となりました。

海外では、中国市場は苦戦しましたが、重点市場である北米と豪州を中心に「インプレッサ」および「フォレスター」の販売が好調に推移したことにより、前年同期比5千台の増となる、44万8千9百台となりました。

## 第2四半期累計 連結業績



(億円)

	2017年3月期 2Q累計 実績	2018年3月期 2Q累計 実績	増減
<b>売上高</b>	<b>15,777</b>	<b>16,863</b>	<b>+1,087</b>
国内	2,860	3,286	+426
海外	12,916	13,577	+661
<b>営業利益</b>	<b>2,085</b>	<b>2,121</b>	<b>+36</b>
営業外損益	+192	+6	-186
<b>経常利益</b>	<b>2,278</b>	<b>2,127</b>	<b>-150</b>
特別損益	+78	-842	-920
<b>税前利益</b>	<b>2,356</b>	<b>1,285</b>	<b>-1,071</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	<b>1,638</b>	<b>850</b>	<b>-788</b>
単独為替レート	¥107/US\$	¥111/US\$	+¥4/US\$

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

4

次に、連結業績です。

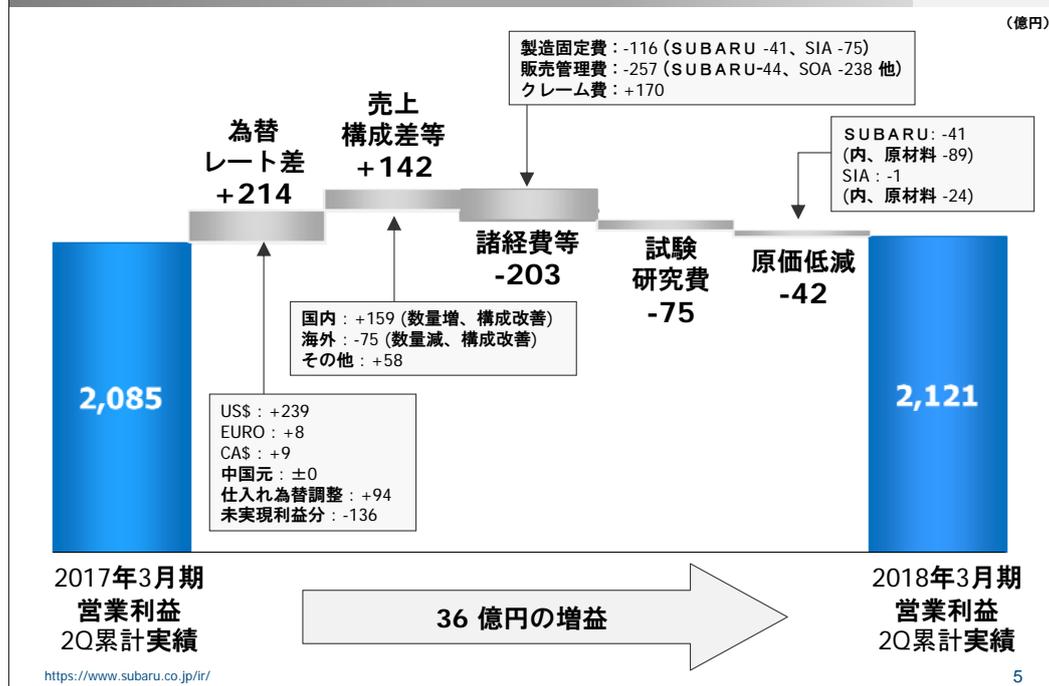
売上高は、海外為替レート差+592億円、売上構成差+504億円などにより、前年同期比1,087億円の増収となる、1兆6,863億円となりました。

営業利益につきましては、米国の金利上昇に伴う販売費を中心とした諸経費等ならびに試験研究費の増加があったものの、為替変動および売上構成の改善などにより、36億円の増益となる、2,121億円となりました。

経常利益は150億円の減益で、2,127億円、親会社株主に帰属する当期純利益は、エアバッグ関連損失引当金として813億円の特別損失を計上したことなどにより、788億円の減益となる850億円となりました。

尚、10月30日に国土交通省へご報告しました、当社製自動車の完成検査における不適切な取り扱いについての影響は、現時点で見通せる範囲において、営業利益以降の損益に反映していません。

## 第2四半期累計 営業利益増減要因



続きまして営業利益増減要因です。今期の営業利益は、前期実績の2,085億円に対し、36億円の増益となりました。

増益要因は、

①為替レート差で+214億円です。ドルは約4円の円安で+239億円です。ユーロは約5円の円安で+8億円、カナダドルは約2円の円安で+9億円です。中国元で±0億円、SUBARUと海外子会社の仕入れ為替調整で+94億円、未実現利益分で-136億円となりました。

②売上構成差等で+142億円です。内訳は3つに分かれます。

- ①新車国内は+159億円です。
- ②新車海外は-75億円です。
- ③在庫調整等その他で+58億円です。

一方、減益要因は、

③諸経費等の増で-203億円です。内訳は3つに分かれます。

①製造固定費の増加により-116億円です。そのうち、SUBARUが-41億円、SIAは-75億円です。SUBARUでは、外製型費の増により-28億円、固定加工費の増で-13億円です。SIAでは、外製型費の増により-36億円、固定加工費の増加により-39億円となりました。

②販売管理費の増加で-257億円です。

SUBARUでは、広告宣伝費等の増加により-44億円となりました。国内ディーラーは-20億円、SOAは-238億円、カナダ子会社は-2億円となりました。SOAにつきましては、広告宣伝費等の増加により-24億円。インセンティブは、当年度は台あたり\$1,800と、前年同期の\$1,200から、\$600増加したことに加え、台数も増加したことから-214億円となりました。

③クレーム費の減で+170億円です。

④試験研究費の増加で-75億円です。

⑤原価低減で-42億円です。そのうち、SUBARUが-41億円、SIAは-1億円です。SUBARUでは原価低減が+48億円、原材料・市況等については-89億円となりました。SIAでは原価低減が+23億円、原材料等は-24億円となりました。

以上で、2018年3月期 第2四半期の営業利益は、2,121億円となりました。

## 連結貸借対照表



(億円)

	2017年3月末	2017年9月末	増減
<b>総資産</b>	<b>27,623</b>	<b>28,207</b>	<b>+584</b>
流動資産	18,453	18,617	+165
固定資産	9,171	9,590	+419
<b>負債合計</b>	<b>12,974</b>	<b>13,155</b>	<b>+180</b>
有利子負債	1,483	976	-507
<b>純資産合計</b>	<b>14,649</b>	<b>15,053</b>	<b>+404</b>
利益剰余金	11,733	12,035	+302
自己資本	14,587	14,980	+394
自己資本比率	52.8%	53.1%	+0.3
D/Eレシオ	0.10	0.07	-0.04

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

6

続きまして、バランスシートです。

総資産につきましては、2兆8,207億円と前期末に対し584億円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金と有価証券を合わせた手許資金の増加261億円、有形固定資産の増加238億円などです。

負債につきましては、1兆3,155億円と前期末に対し180億円の増加となりました。

主な要因は、支払手形及び買掛金と電子記録債務を合わせた仕入債務の減少532億円、未払法人税等の増加126億円、エアバッグ関連損失引当金の増加813億円などです。

なお、有利子負債は507億円の減少となる976億円となりました。

純資産につきましては前期末に対し404億円の増加となる1兆5,053億円となりました。

主な要因は、利益剰余金の増加302億円などです。

自己資本比率は53.1%です。

## 第2四半期累計 連結キャッシュフロー



(億円)

	2017年3月期 2Q 実績	2018年3月期 2Q 実績	増減
営業活動CF	1,984	2,078	+94
投資活動CF	-1,090	-1,014	+75
フリーCF	894	1,064	+170
財務活動CF	-1,167	-1,033	+133
換算差額	-255	27	+282
現金及び現金同等物の増減	-528	58	+585
連結除外に伴う現金及び 現金同等物の減少額	-	-5	-5
連結子会社の決算期変更による 現金及び現金同等物の減少額	-	37	+37
現金及び現金同等物 合計	7,767	7,375	-391

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

7

連結キャッシュフローです。

営業活動による資金の増加は2,078億円となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益の計上1,285億円、エアバッグ関連損失引当金の増加813億円などです。

投資活動による資金の減少は1,014億円となりました。

主な要因は、定期預金の増加140億円、固定資産の取得による支出760億円、投資有価証券の取得による支出118億円などです。

フリーキャッシュフローは、1,064億円です。

財務活動による資金の減少は1,033億円となりました。

主な要因は、配当金の支払552億円、長期借入金の返済による支出392億円などです。

また、現金及び現金同等物は、7,375億円となりました。

## 第2四半期累計 海外子会社業績



(Million US\$)

SOA	2017年3月期 2Q累計 実績	2018年3月期 2Q累計 実績	増減
売上高	8,733	9,115	+382
営業利益	441	278	-163
当期純利益	272	177	-95
小売販売台数(千台)	315.3	334.7	+19.4

SIA	2017年3月期 2Q累計 実績	2018年3月期 2Q累計 実績	増減
売上高	3,392	3,901	+509
営業利益	83	84	+1
当期純利益	52	54	+2
生産台数(千台)	147.7	178.9	+31.3

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

8

米国子会社の業績です。

SOAの小売販売台数は、「インプレッサ」、「クロストレック」の販売が好調に推移したことにより、前年同期比1万9千4百台の増の33万4千7百台となりました。

売上高についても、\$382Mの増収となる\$9,115Mとなりました。

営業損益につきましては、数量・構成差+\$63M、販管費の増-\$226Mにより、\$163Mの減益となる、\$278Mとなりました。

SIAの売上高は、昨年度の能力増強が寄与し、\$509Mの増収となる、\$3,901Mとなりました。

営業損益は、数量価格構成差+\$73M、原価低減活動-\$1M、固定費増-\$71Mにより、対前年+\$1Mとなる、\$84Mとなりました。



## 2018年3月期 見通し

## 通期計画 連結完成車販売台数



(千台)

	2017年3月期 実績(a)	2018年3月期 前回計画(b)	2018年3月期 今回計画(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
登録車	126.4	134.2	135.0	+8.6	+0.7
軽自動車	32.5	37.8	31.6	-1.0	-6.3
<b>国内合計</b>	<b>158.9</b>	<b>172.1</b>	<b>166.5</b>	<b>+7.6</b>	<b>-5.5</b>
米国	667.6	687.7	668.0	+0.4	-19.7
カナダ	53.1	54.6	55.6	+2.5	+1.0
ロシア	5.3	6.6	7.3	+2.0	+0.7
欧州	40.9	39.2	39.5	-1.4	+0.4
豪州	49.1	52.6	55.9	+6.8	+3.4
中国	44.0	42.3	29.8	-14.2	-12.4
その他	45.6	50.5	45.2	-0.4	-5.2
<b>海外合計</b>	<b>905.6</b>	<b>933.4</b>	<b>901.4</b>	<b>-4.2</b>	<b>-32.1</b>
<b>合計</b>	<b>1,064.5</b>	<b>1,105.5</b>	<b>1,067.9</b>	<b>+3.4</b>	<b>-37.6</b>

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

※ 中国 2017年3月期：暦年決算1～12月、2018年3月期：年度決算4～翌3月

10

続きまして、2018年3月期 通期計画です。

連結販売台数につきましては、国内海外合計で106万7千9百台を計画しています。

前年同期比で3千4百台の増。

前回計画に対しは、3万7千6百台の減と下方修正となります。

市場別では、

国内は、前年同期比7千6百台の増、対前回計画5千5百台減となる、16万6千5百台。

海外は、前年同期比では4千2百台の減、

対前回計画は、主に米国および中国での台数減が影響し、3万2千(1)百台の減となる90万1千4百台を計画します。

## 通期計画 連結業績



(億円)

	2017年3月期 実績(a)	2018年3月期 前回計画(b)	2018年3月期 今回計画(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
売上高	33,260	34,200	33,800	+540	-400
国内	6,503	6,680	6,717	+213	+37
海外	26,756	27,520	27,083	+327	-437
営業利益	4,108	4,100	3,800	-308	-300
経常利益	3,943	4,100	3,820	-123	-280
税前利益	3,947	3,217	2,950	-997	-267
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,824	2,285	2,070	-754	-215
単独為替レート	¥108/US\$	¥110/US\$	¥111/US\$	+¥2/US\$	+¥1/US\$

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

11

次に、連結業績計画です。

業績につきましても、前回の計画に対し下方修正します。

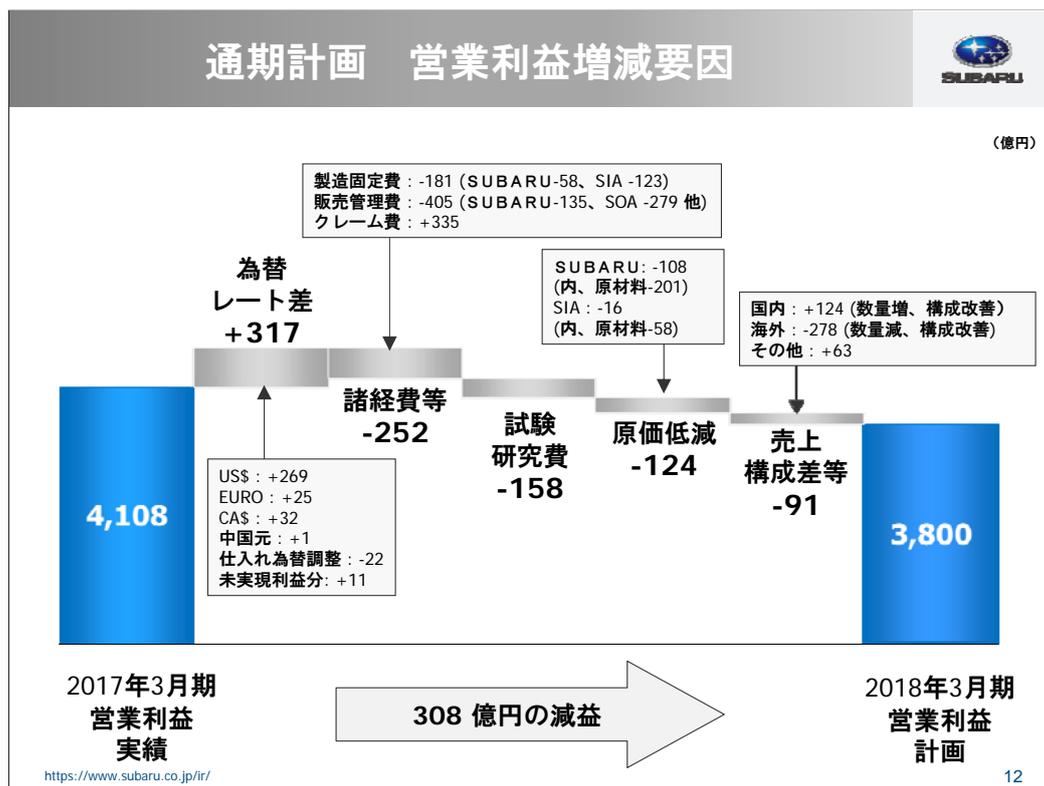
売上高は、為替レート差による+561億円、販売台数増による売上構成差の改善+44億円、カンパニー等での売上減少-65億円により、前年同期比540億円の増収となる、3兆3千8百億円を見込みます。

営業利益につきましては、前年同期比308億円の減益となる、3,800億円に計画を見直します。

経常利益は123億円の減益で、3,820億円。

税前利益は997億円の減益で、2,950億円。

親会社株主に帰属する当期純利益は754億円減益の、2,070億円を計画します。



続きまして営業利益増減要因です。今期の営業利益は、前期実績の4,108億円に対し、308億円の減益となる見込みです。

増益要因は、

<1>為替レート差で+317億円です。米ドルは約2円の円安を見込み、+269億円です。ユーロは約9円の円安で+25億円、カナダドルは約5円の円安で+32億円です。その他、中国元で+1億円、SUBARUと海外子会社の仕入れ為替調整で-22億円、在庫未実現利益分として+11億円を計画しています。

一方、減益要因は、

<2>諸経費等の増加で-252億円です。内訳は3つに分かれます。

①製造固定費の増加により-181億円です。そのうち、SUBARUが-58億円、SIAは-123億円です。SUBARUでは、外製型費の増により-44億円、固定加工費も増加し-14億円です。SIAでは、外製型費の増により-63億円、固定加工費も増加し-60億円です。

②販売管理費の増加で-405億円です。

SUBARUで-135億円、国内ディーラーは-26億円、SOAは-279億円、カナダ子会社は-12億円、その他で+47億円です。

SOAにつきましては、広告宣伝費等は+8億円となり、インセンティブは、当年度は台あたり\$1,850と、前年同期の\$1,450から、\$400増える計画としており、-287億円を計画しています。

③クレーム費の減で+335億円です。

<3>試験研究費の増加で-158億円です。

<4>原価低減は-124億円です。そのうち、SUBARUが-108億円、SIAは-16億円です。

SUBARUでは、原価低減が+93億円、原材料・市況等については-201億円を見込みます。

SIAでは原価低減が+42億円、原材料等は-58億円を見込みます。

<5>売上構成差等で-91億円です。内訳は3つに分かれます。

①新車国内は+124億円です。

②新車海外は-278億円です。

③在庫調整等で+63億円です。

以上で、2018年3月期の通期利益は、3,800億円を計画しています。

尚、前回計画との差につきましては、参考資料を確認ください。

## 通期計画 海外子会社業績



(Million US\$)

SOA	2017年3月期 実績	2018年3月期 計画	増減
売上高	17,947	18,271	+324
営業利益	671	462	-209
当期純利益	421	298	-123
小売販売台数(千台)	625.0	657.1	+32.1

SIA	2017年3月期 実績	2018年3月期 計画	増減
売上高	7,525	7,654	+129
営業利益	236	134	-102
当期純利益	148	85	-63
生産台数(千台)	335.2	350.9	+15.7

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

13

米国子会社の業績計画です。

SOAの通期小売販売は、「インプレッサ」、「クロストレック」の販売好調により、前年同期比3万2千(1)百台増の65万7千(1)百台を目指します。

売上高は前年同期比+\$324Mの\$18,271M、  
営業損益につきましては、数量・構成差+\$54M、販管費の増-\$263Mにより、  
前年同期比-\$209Mの\$462Mを計画しています。

SIAの売上高は、前年に対し+\$129Mの\$7,654Mを見込みます。

営業損益は、数量価格構成差+\$31M、原価低減活動-\$15M、固定費増-\$118Mにより、  
対前年-\$102Mとなる\$134Mを計画しています。

## 設備投資・減価償却費・試験研究費・有利子負債



(億円)

	2017年3月期 2Q累計実績	2017年3月期 通期実績 (a)	2018年3月期 2Q累計実績	2018年3月期 通期計画 (b)	増減 (b) - (a)
設備投資	637	1,585	545	1,500	-85
減価償却費	335	770	421	920	+150
試験研究費	534	1,142	609	1,300	+158
有利子負債	1,614	1,483	976	1,000	-483

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

14

最後に、設備投資、減価償却費、試験研究費、有利子負債についてです。

設備投資、減価償却費につきましては、  
前回計画と変わらず、それぞれ1,500億円、920億円を予定しています。

試験研究費につきましては、前回計画より40億円減の1,300億円を計画します。

有利子負債は、前回計画と変わらず、1,000億円を予定しています。

次ページ以降は、セグメント情報や、各種指標、前回計画と今回計画の差など、  
ご参考となります。

以上で2018年3月期 第2四半期決算の説明を終わります。

ありがとうございました。

## ご参考 (1)

- 連結営業外収支 / 特別損益
- セグメント情報(事業別 / 所在地別)
- 海外売上高
- 単独販売台数

## 第2四半期累計 連結営業外収支 / 特別損益



(億円)

	2017年3月期 2Q累計 実績	2018年3月期 2Q累計 実績	増減
金融収支	10	24	+15
為替影響	205	-20	-225
その他	-22	2	+23
<b>営業外収支</b>	<b>192</b>	<b>6</b>	<b>-186</b>
固定資産売却益	3	2	-1
投資有価証券売却益	99	6	-93
固定資産除売却損	-21	-29	-8
エアバッグ関連損失	-	-813	-813
その他	-3	-9	-5
<b>特別損益合計</b>	<b>78</b>	<b>-842</b>	<b>-920</b>

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

16

## 第2四半期累計 事業セグメント別業績



(億円)

	売上高			営業利益		
	2017年 3月期 2Q累計 実績	2018年 3月期 2Q累計 実績	増減	2017年 3月期 2Q累計 実績	2018年 3月期 2Q累計 実績	増減
自動車	14,924	16,000	+1,076	2,033	2,053	+20
航空宇宙	668	680	+12	36	42	+6
その他	185	183	-2	12	24	+12
消去・全社	/	/	/	4	3	-1
合計	15,777	16,863	+1,087	2,085	2,121	+36

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

17

## 第2四半期累計 所在地別セグメント業績



(億円)

	売上高			営業利益		
	2017年 3月期 2Q累計 実績	2018年 3月期 2Q累計 実績	増減	2017年 3月期 2Q累計 実績	2018年 3月期 2Q累計 実績	増減
日本	4,481	4,979	+498	1,327	1,586	+259
北米	9,998	10,927	+928	506	439	-67
その他	1,297	957	-340	39	24	-16
消去・全社				213	72	-141
合計	15,777	16,863	+1,087	2,085	2,121	+36

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

18

## 第2四半期累計 連結海外売上高



(億円)

	2017年3月期 2Q累計 実績	2018年3月期 2Q累計 実績	増減
北米	10,489	11,492	+1,003
欧州	549	541	-7
アジア	1,098	698	-400
その他	781	846	+65
合計	12,916	13,577	+661

## 第2四半期累計 単独販売台数



(千台)

	2017年3月期 2Q累計 実績	2018年3月期 2Q累計 実績	増減
国内生産	354.6	346.2	-8.5
国内売上	69.9	85.6	+15.8
登録車	53.5	70.0	+16.4
軽自動車	16.3	15.7	-0.7
輸出台数	287.7	271.3	-16.4
海外生産用部品	163.3	178.4	+15.1
単独売上合計	520.9	535.3	+14.4

※ 国内生産台数にはトヨタ86を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

20

## ご参考 (2)

- 第2四半期(3か月) 連結業績
- 第2四半期累計連結業績 前回計画と実績との差
- 通期連結業績計画 前回計画と今回計画との差

## 第2四半期（3か月） 連結完成車販売台数



(千台)

	2017年3月期 2Q 実績	2018年3月期 2Q 実績	増減
登録車	27.9	34.0	+6.1
軽自動車	8.9	7.9	-1.1
<b>国内合計</b>	<b>36.9</b>	<b>41.9</b>	<b>+5.0</b>
米国	171.9	159.3	-12.6
カナダ	13.0	15.3	+2.3
ロシア	1.8	1.8	+0.0
欧州	9.8	9.4	-0.3
豪州	10.4	13.6	+3.2
中国	12.2	5.8	-6.4
その他	10.8	12.8	+2.0
<b>海外合計</b>	<b>230.0</b>	<b>218.1</b>	<b>-11.9</b>
<b>合計</b>	<b>266.8</b>	<b>259.9</b>	<b>-6.9</b>

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

※ 中国 2017年3月期：暦年決算4～6月、2018年3月期：年度決算7～9月

22

## 第2四半期(3か月) 連結業績



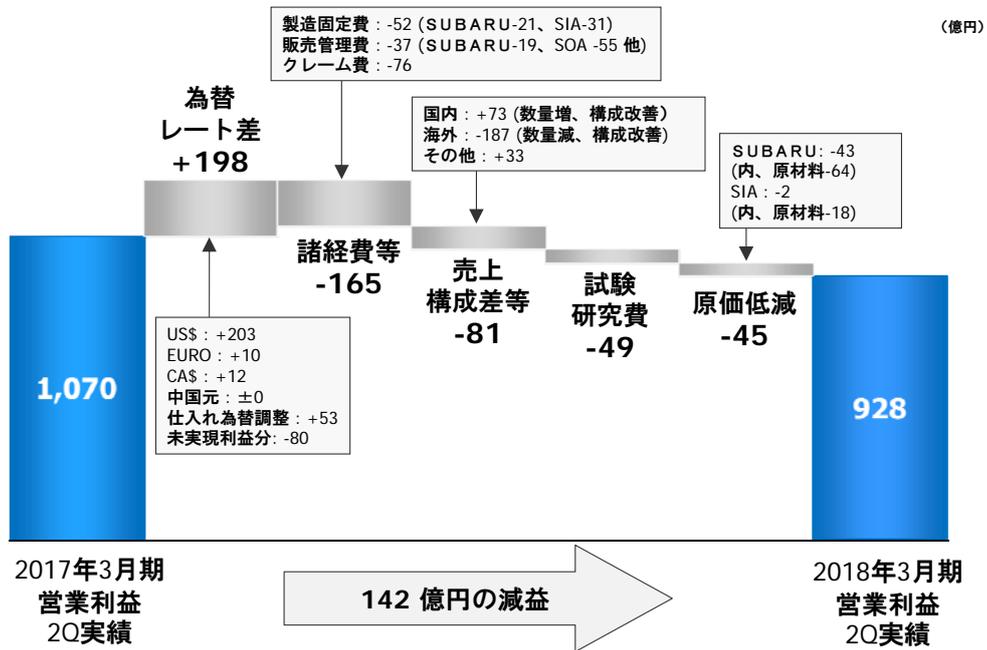
(億円)

	2017年3月期 2Q 実績	2018年3月期 2Q 実績	増減
売上高	8,083	8,315	+233
国内	1,557	1,681	+124
海外	6,526	6,634	+109
営業利益	1,070	928	-142
経常利益	1,090	935	-155
税前利益	1,178	103	-1,075
親会社株主に帰属する 当期純利益	850	27	-823
単独為替レート	¥104/US\$	¥111/US\$	+¥7/US\$

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

23

## 第2四半期 (3か月) 営業利益増減要因



(前回計画対比)  
**第2四半期累計 連結完成車販売台数**



(千台)

	2018年3月期 2Q累計 計画	2018年3月期 2Q累計 実績	増減
登録車	65.2	67.3	+2.1
軽自動車	17.4	15.1	-2.3
<b>国内合計</b>	<b>82.6</b>	<b>82.3</b>	<b>-0.2</b>
米国	335.0	333.2	-1.7
カナダ	30.1	30.7	+0.6
ロシア	3.7	3.7	-0.0
欧州	19.6	17.8	-1.8
豪州	27.3	27.7	+0.4
中国	21.9	13.8	-8.0
その他	22.2	22.0	-0.1
<b>海外合計</b>	<b>459.7</b>	<b>448.9</b>	<b>-10.8</b>
<b>合計</b>	<b>542.3</b>	<b>531.3</b>	<b>-11.0</b>

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

25

(前回計画対比)  
第2四半期累計 連結業績



(億円)

	2018年3月期 2Q累計 計画	2018年3月期 2Q累計 実績	増減
<b>売上高</b>	<b>16,890</b>	<b>16,863</b>	<b>-27</b>
国内	3,286	3,286	+0
海外	13,604	13,577	-27
<b>営業利益</b>	<b>2,100</b>	<b>2,121</b>	<b>+21</b>
<b>経常利益</b>	<b>2,100</b>	<b>2,127</b>	<b>+27</b>
<b>税前利益</b>	<b>1,257</b>	<b>1,285</b>	<b>+28</b>
親会社株主に帰属する <b>当期純利益</b>	<b>885</b>	<b>850</b>	<b>-35</b>
<b>単独為替レート</b>	¥110/US\$	¥111/US\$	+¥1/US\$

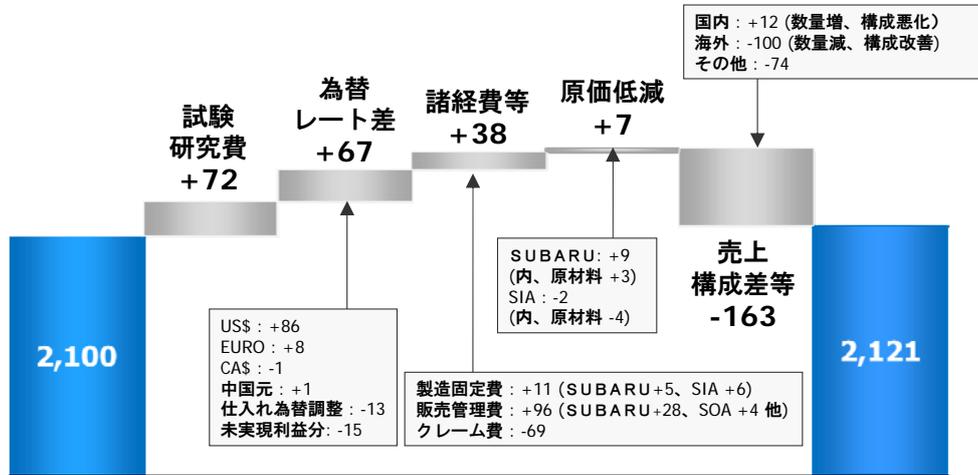
<https://www.subaru.co.jp/ir/>

26

(前回計画対比)  
**第2四半期累計 営業利益増減要因**



(億円)



2018年3月期  
 営業利益  
 2Q累計計画

**21 億円の増益**

2018年3月期  
 営業利益  
 2Q累計実績

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

27

(前回計画対比)  
**通期 連結完成車販売台数**



(千台)

	2018年3月期 前回計画	2018年3月期 今回計画	増減
登録車	134.2	135.0	+0.7
軽自動車	37.8	31.6	-6.3
<b>国内合計</b>	<b>172.1</b>	<b>166.5</b>	<b>-5.5</b>
米国	687.7	668.0	-19.7
カナダ	54.6	55.6	+1.0
ロシア	6.6	7.3	+0.7
欧州	39.2	39.5	+0.4
豪州	52.6	55.9	+3.4
中国	42.3	29.8	-12.4
その他	50.5	45.2	-5.2
<b>海外合計</b>	<b>933.4</b>	<b>901.4</b>	<b>-32.1</b>
<b>合計</b>	<b>1,105.5</b>	<b>1,067.9</b>	<b>-37.6</b>

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

28

(前回計画対比)  
**通期 連結業績**



(億円)

	2018年3月期 前回計画	2018年3月期 今回計画	増減
<b>売上高</b>	<b>34,200</b>	<b>33,800</b>	<b>-400</b>
国内	6,680	6,717	+37
海外	27,520	27,083	-437
<b>営業利益</b>	<b>4,100</b>	<b>3,800</b>	<b>-300</b>
<b>経常利益</b>	<b>4,100</b>	<b>3,820</b>	<b>-280</b>
<b>税前利益</b>	<b>3,217</b>	<b>2,950</b>	<b>-267</b>
親会社株主に帰属する <b>当期純利益</b>	<b>2,285</b>	<b>2,070</b>	<b>-215</b>
<b>単独為替レート</b>	¥110/US\$	¥111/US\$	+¥1/US\$

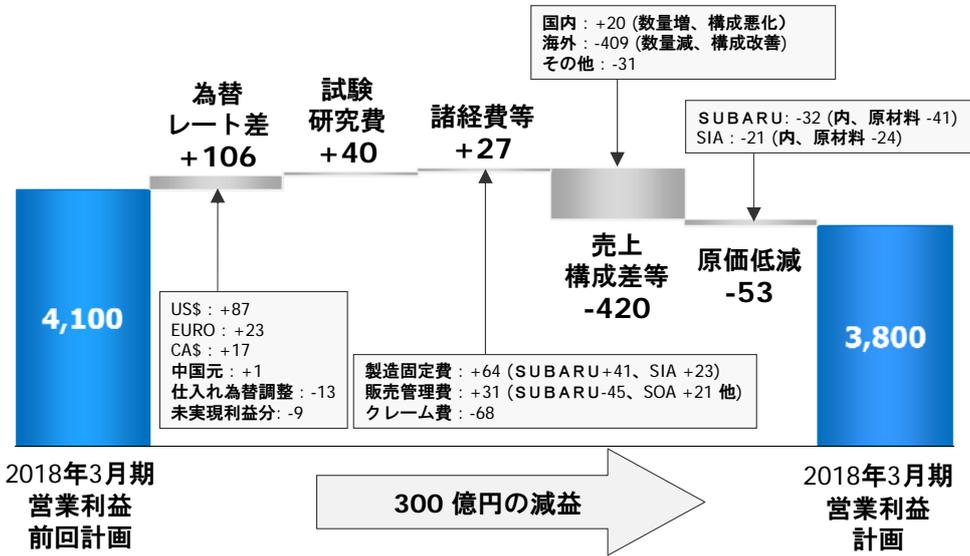
<https://www.subaru.co.jp/ir/>

29

(前回計画対比)  
**通期 営業利益増減要因**



(億円)



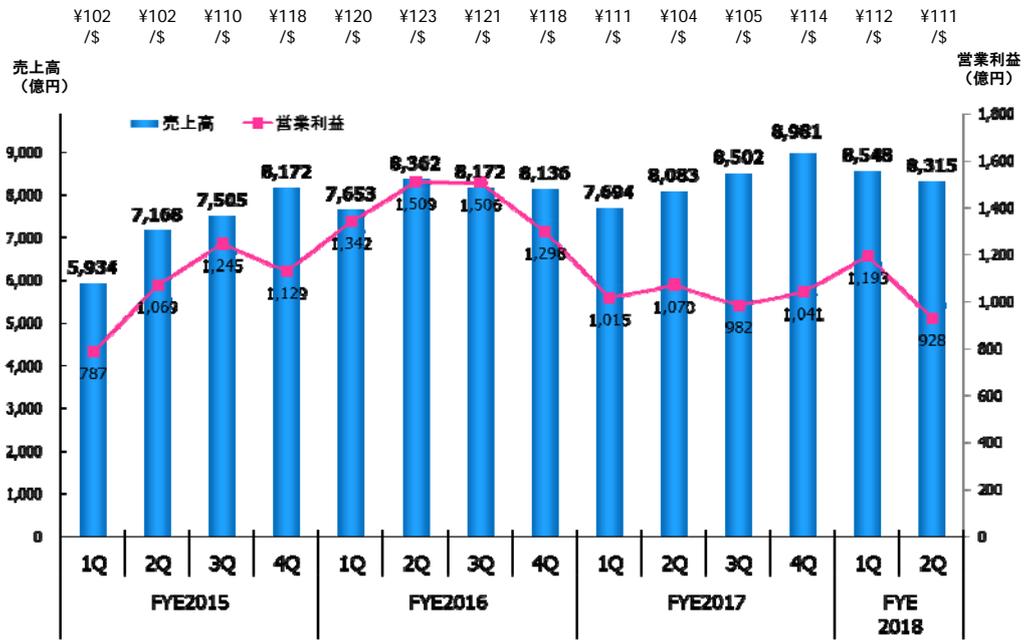
<https://www.subaru.co.jp/ir/>

30

### ご参考 (3)

- 売上高 / 営業利益 推移
- 連結販売台数 / 営業利益率 推移
- 生産台数 / 小売台数 推移
- FCF / 自己資本比率 推移
- 有利子負債 / D/Eレシオ 推移
- 主な広報発表案件

# 売上高 / 営業利益 推移



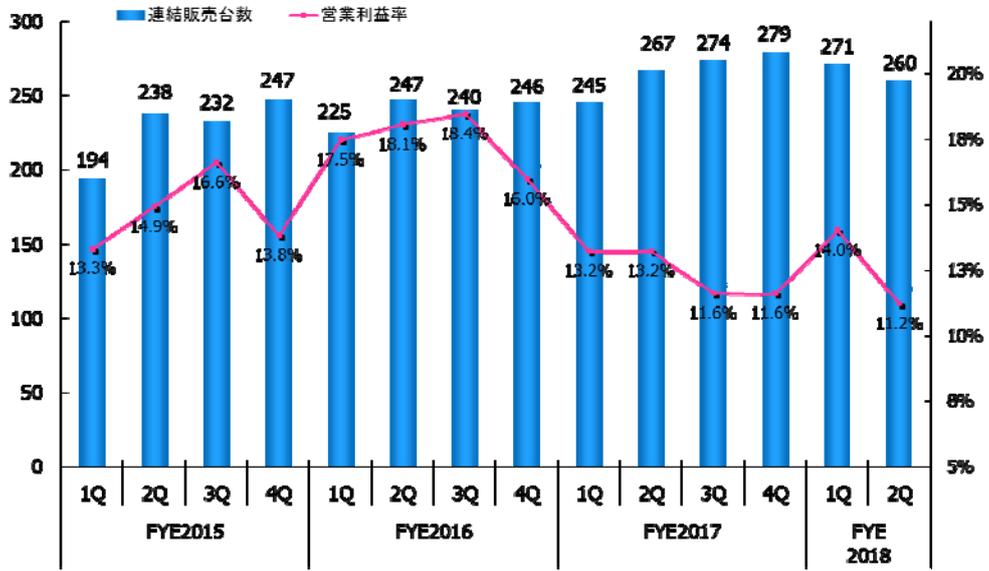
<https://www.subaru.co.jp/ir/>

# 連結販売台数 / 営業利益率 推移



連結販売台数  
(千台)

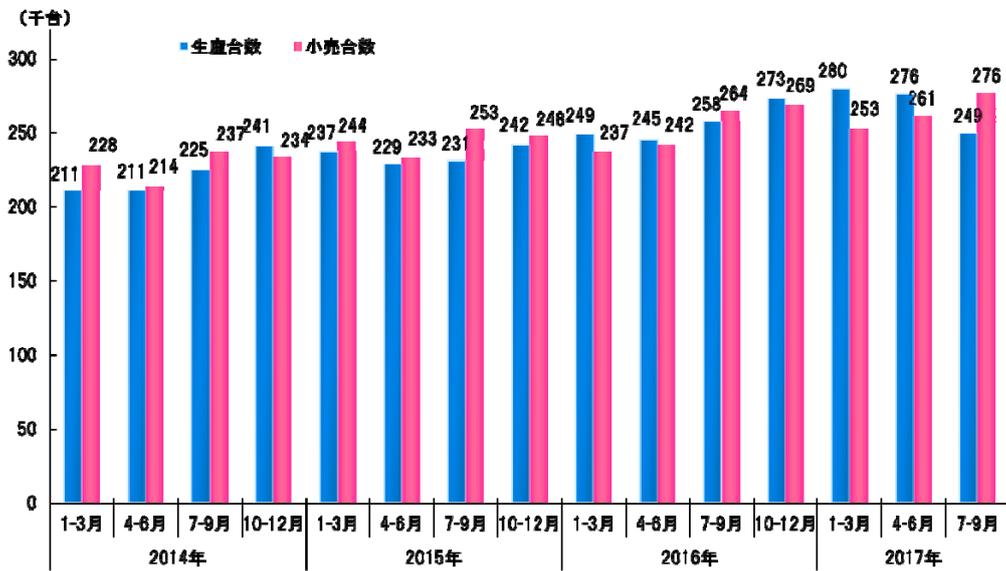
営業利益率



<https://www.subaru.co.jp/ir/>

33

# 生産台数 / 小売台数 推移

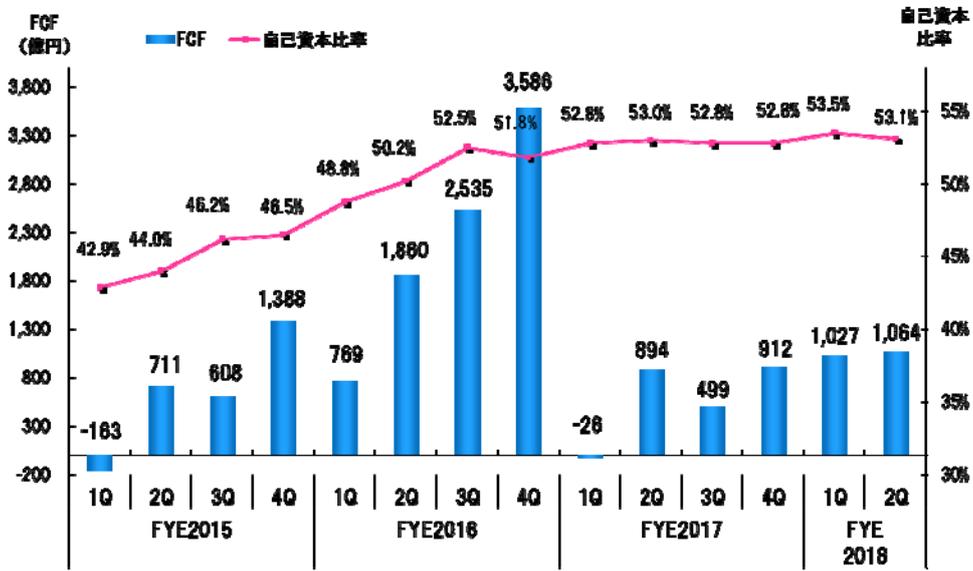


※ 生産台数にはトヨタ86を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

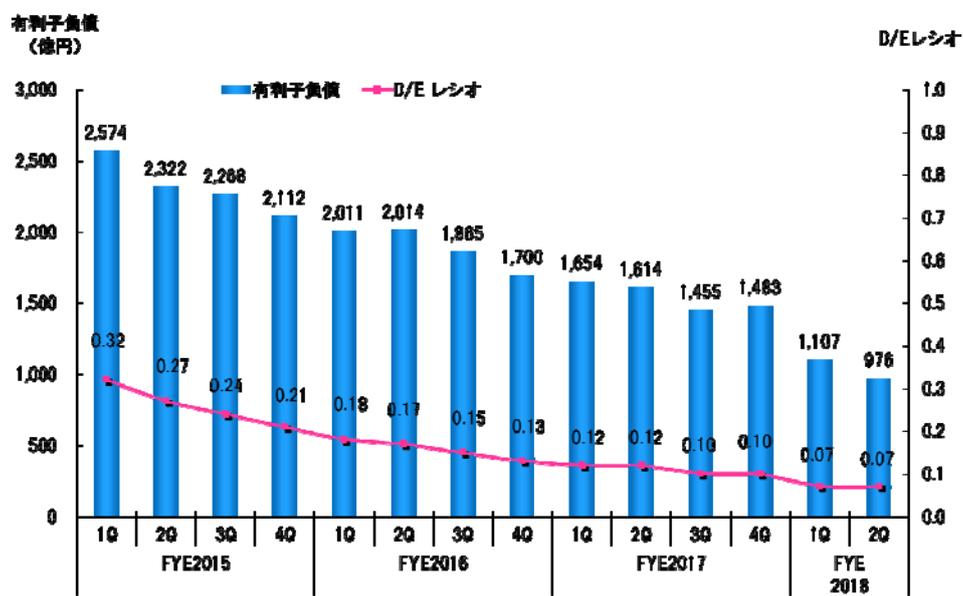
34

# FCF / 自己資本比率 推移



<https://www.subaru.co.jp/ir/>

# 有利子負債 / D/Eレシオ 推移



<https://www.subaru.co.jp/ir/>

36

## 第2四半期 主な広報発表案件



(発表日)

### 商品関係

- 「レヴォーグ」大幅改良モデル・「WRX S4」大幅改良モデルを発表 (7/3)
- 特別仕様車 フォレスター「Smart Edition」を発表 (7/25)
- 「ステラ」「ステラカスタム」大幅改良モデルを発売 (8/1)
- 新型「レヴォーグ」・「WRX S4」の受注状況について (8/7)
- 「レガシィ アウトバック/B4」大幅改良モデルを発表 (9/4)
- 「インプレッサ」改良モデル・「SUBARU BRZ」改良モデルを発表 (9/11)

### その他

- 譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ (7/21)
- 九州北部豪雨災害 被災地域への支援について (7/24)
- 譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分の払込完了に関するお知らせ (8/10)
- 特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ (8/25)
- 第45回東京モーターショー2017 出展概要 (9/25)



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。従いまして、この見通しのみで全面的に依拠されることは避けて頂きますようお願い致します。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>



<https://www.subaru.co.jp/fr/>